

## 関東学生卓球新人選手権大会における新型コロナ感染について

関東学生卓球連盟

関東学生卓球新人選手権大会において新型コロナ感染者が確認され、皆さまには大変ご心配をおかけいたしましたこと心よりお詫び申し上げます。

先日6月20日、21日に横浜武道館において開催されました関東学生卓球新人選手権大会(以下新人戦)後、新型コロナに感染された方が現時点で14人確認されております。

新型コロナ陽性判定されました方たちとその大学においては、それぞれの居住地域の保健所の指導のもと、病院を受診され、適切に対応をいただいております。また濃厚接触者と判定された方は、こちらも保健所の指導のもとPCR検査を受けていただき、現在経過観察期間(14日間)となり、自主的に不要不急の外出を控えていただいております。

新人戦参加者は、20日男子選手493人、女子選手179人、21日男子選手165人、女子選手75人でした。横浜武道館は、1時間に二度アリーナ全体の空気の入れ替えが行われており、さらにCO2濃度が一定の値を超えると自動的に換気されるようになっていました。2週間からの健康状況の申告、タイムテーブル、卓球台の大きさ、卓球台と卓球台の距離、選手と選手の距離、選手と審判員の距離、観客席を大学ごとに分けたこと、試合以外でのマスク着用を促すなど、保健所には説明をした上で濃厚接触の判定をしていただきました。

6月26日(土)夕方には、参加した全大学へメールにて、新人戦において新型コロナ感染症の陽性者が確認されたこと、新型コロナ感染症の症状が出ている方がいる場合には、関東学連への連絡と近隣病院へ受診することを通知させていただきました。さらに翌27日(日)夕方には、関東学連所属で京都インカレに参加される大学には、PCR検査を受けるよう勧告するメールを送り、新型コロナ感染の陽性判定された方やその濃厚接触者と判定された方にはインカレの参加を自粛するよう要請致しました。

関東学生卓球連盟といたしましても今回の件は重く受け止め、今後の安全な大会運営に努めてまいります所存です。

最後となりましたが新型コロナ陽性となられてしまった方が一日でも早く回復し、元通り普段の生活が送れますようお願いいたします。